



ワーク・ライフ・バランス (WLB) とは

個人それぞれのバランスで、仕事と生活の両立を無理なく実現できる状態のことです。

仕事と生活を調和させることで両者に好ましい相乗効果を高めようという考え方とその取り組みを目指します。

篠田病院全体が働きやすい環境になるように取り組んでいます。

平成 25 年度と平成 26 年度に本院看護師を対象に「ワーク・ライフ・バランス (WLB) インデックス調査を実施しました。

(1 回目 : 紙ベース、2 回目 : パソコン入力)

平成 25 年度の調査をもとに下記のミッション・ビジョンをたて、アクションプランを立案し活動にはいりました。

ミッション

常に患者様の権利を重んじ、地域に根ざし信頼される病院を目指す。

ビジョン : 継続して働き続けられる環境づくり

職務満足を通して最良の看護を提供する

アクションプラン : ①看護部のホームページの立ち上げ

②夜間保育の充実 ③多様な勤務形態の検討

④衛生委員会の充実 ⑤業務のスリム化

◆平成 25 年の活動で改善した所を紹介します◆

～業務のスリム化について～

★固定電話と PHS の連動

電話対応が直ぐできる。廊下を走らなくともよくなった?



★入院患者の請求伝票の受け渡しが医事課窓口対応へ

請求書にかかわる業務がなくなった?



創刊号 (H27 年 2 月)

お知らせ

看護部ホームページが立ち上がりましたので皆さん見てください。インターネットで篠田総合病院を検索→看護部をクリックしてね♥



今回は、アクションプランに対する取り組みを報告します。

WLB メンバー

川窪のり子	常川 律子
稲毛 洋子	笹原真理子
野川美貴子	伊藤 夕子
大山 朋美	高橋みさ子
田中 美咲	
佐藤 英一	大田 賢和